

概要版

第3次 朝倉市 総合計画

令和5年度 ▶ 令和8年度

人

自然

歴史が織りなす

水ひかる 朝倉



1. 総合計画とは



計画の構成と期間

基本構想

長期的な展望に立ち、めざすべき将来の市の姿やまちづくりの方向性を示すものです。
基本構想の期間は、令和元年度から概ね10年程度を想定しています。

基本計画

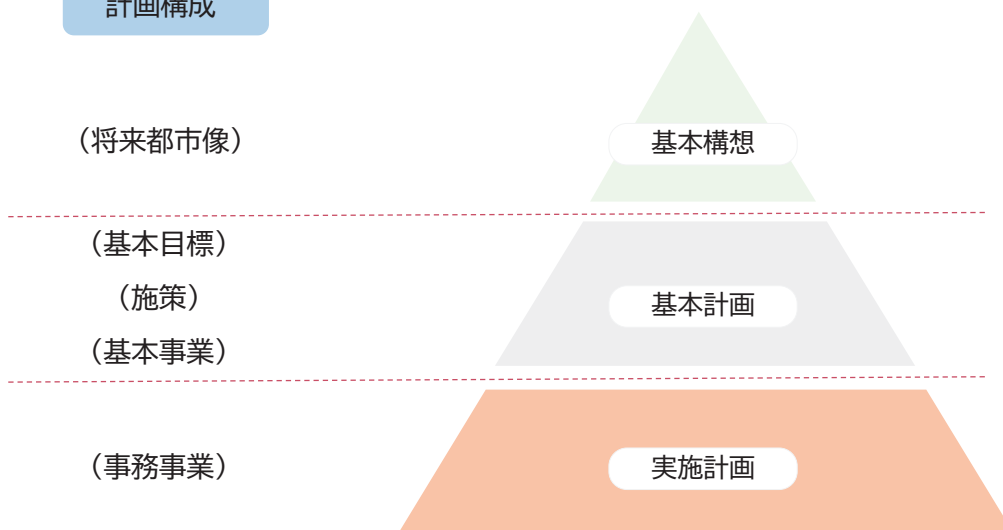
基本構想を実現するための施策を体系的に示すものです。分野別施策ごとの基本目標および施策や施策を実現するための基本事業の目標を定めます。

基本計画の期間は、社会経済情勢の変化への対応、市長の施政方針との一体性を踏まえ、4年間とします。

実施計画

基本計画に示された施策を効果的に推進するための事務事業の内容等を明らかにしたものです。
基本計画に掲げる施策等の目標達成のために重要な影響を及ぼす事業を対象とします。実施計画の期間は3年間とし、毎年度見直すローリング方式とします。

計画構成



第2次総合計画				第3次総合計画				第4次総合計画	
令和元年度 2019	令和2年度 2020	令和3年度 2021	令和4年度 2022	令和5年度 2023	令和6年度 2024	令和7年度 2025	令和8年度 2026	令和9年度 2027	令和10年度 2028
基本構想（概ね10年程度）									
基本計画（令和元年度～令和4年度）				基本計画（令和5年度～令和8年度）				基本計画	
実施計画（3年間の計画を毎年度作成）									

2. 市の特性

(1) 豊かな自然と水資源



九州一の大河筑後川とその支流の水に恵まれた緑豊かなまちです。昼夜間の気温差が大きい内陸型の気候により、四季折々の色に触れることができます。

市内に3つのダム（江川ダム・寺内ダム・小石原川ダム）を有する自治体はめずらしく、利水、治水だけでなく観光資源としても期待されています。

(2) 伝統と個性あふれる歴史・文化



古くからこの地を潤してきた世界かんがい施設遺産である山田堰・堀川用水・水車群（三連水車等）、さらには400年前から城下町として栄え、現在は筑前の小京都と呼ばれる秋月の町並み等の歴史文化遺産を持つまちです。

また、甘木祇園山笠、鶺鴒飼、おしろい祭り等の行事もあり、伝統と個性豊かな歴史・文化が息づいています。

(3) 高い農業生産力と企業の集積



良質でバラエティに富んだ農産物は、博多万能ねぎや甘柿のようにブランド化される等、高い評価を得ています。

また、大企業が立地し、様々な企業の集積があり、朝倉市内外の雇用を支えています。

(4) 多様な観光資源



秋月、麒麟ビール花園、3つのダム、山田堰・三連水車、原鶴温泉、農産物直売所等、多くの魅力的な観光資源を有しています。

(5) 暮らしを支える道路・交通網



甘木、朝倉、杷木の3つのインターチェンジが設置され、甘木を起点とする2つの鉄道（甘木鉄道、西鉄甘木線）と、国道322号、国道386号等の幹線道路をはじめとする道路網により周辺都市との連携が図られています。

福岡都市圏や久留米市への交通アクセスも良く、自然に囲まれ、都市部にも近い生活等、大都市圏にはないライフスタイルで暮らせる魅力があります。

人、自然、歴 水ひか

基本目標1 (P4)

災害に強く、快適に暮らせる 安全・安心なまちづくり

市民が、自然災害に対する備えができ、事件・事故にあわず、快適な住環境で安全・安心に暮らせるまちをめざします。

<構成分野>

防災、減災、防犯、都市基盤

基本目標5 (P8)

生きる力を育み、 生涯成長できるまちづくり

子どもたちが知・徳・体を身につけ、地域を担う人材として成長できるとともに、市民が学びや体験を通して、生涯成長できるまちをめざします。

<構成分野>

学校教育、生涯学習、スポーツ、文化、歴史

基本目標6 (P9)

誰もが尊重され支えあい、 市民とともに創る持続可能なまちづくり

すべての市民の人権が侵害されることなく、家庭、職場、地域等で誰もが活躍できる社会づくりと、行政が責任をもって市民とともにつくるまちをめざします。

<構成分野>

人権、男女共同参画、協働、コミュニティ、行財政運営



歴史が織りなす 朝倉



基本目標2（P5）

子どもから高齢者まで、 健やかに笑顔があふれるまちづくり

次代を担う子どもたちが夢や希望をもって成長でき、高齢になっても健やかで長生きできるまちをめざします。

<構成分野>

子育て、保健、福祉、医療

基本目標3（P6）

次世代につなぐ 環境にやさしいまちづくり

水やみどり、生物多様性を守り、豊かな自然とその恵みを次の世代に引き継いでいくまちをめざします。

<構成分野>

環境

基本目標4（P7）

活力ある産業と 魅力的な観光資源があるまちづくり

農林業や商工業の振興による雇用創出や地域経済活性化、市民の収入増に加え、観光振興により関係人口増加や地域が活性化するまちをめざします。

<構成分野>

農林業、商工業、観光

基本目標1 災害に強く、快適に暮らせる安全・安心なまちづくり

構成分野：防災、減災、防犯、都市基盤

【SDGsとの関連性】

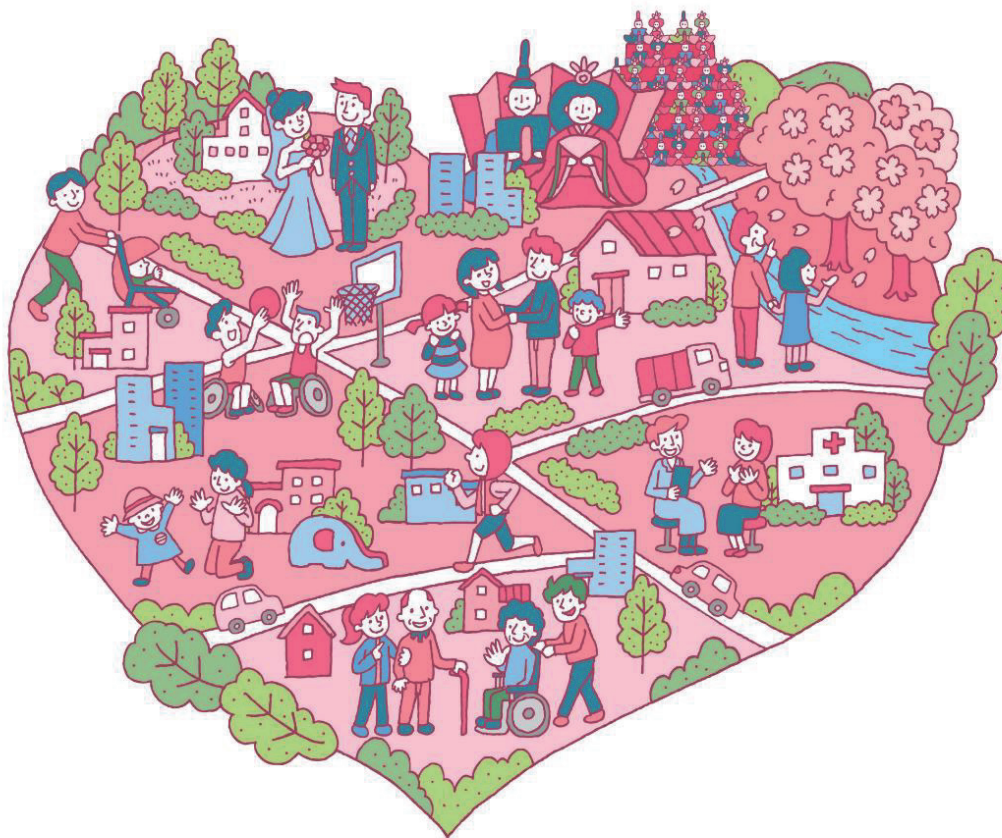


【施策の名称】	【達成度を測る指標】	【現状値】 → 【目標値】	
1 防災・減災対策の推進	自然災害、火災による死亡者数	0 人	0 人
2 暮らしの安全対策の推進	犯罪認知件数（年）	210 件	100 件
	交通事故発生件数（年）	193 件	145 件
3 交通環境の充実	生活交通（通勤、通学、通院、買い物）の路線数	13 路線	13 路線
4 道路の整備	市内・市外への移動が円滑な道路環境だと思う市民の割合	76.5%	78.0%
	市が管理する道路・橋りょうの維持管理上の瑕疵による損害賠償件数	0 件	0 件
5 住環境の充実	住環境が適正に整備されていると思う市民の割合	82.7%	85.0%
6 上水道の安定供給	上水道に対する満足度	87.7%	90.0%
7 下水道の整備	汚水処理人口普及率	86.98%	91.29%

基本目標2 子どもから高齢者まで、健やかに笑顔があふれるまちづくり

構成分野：子育て、保健、福祉、医療

【SDGsとの関連性】



【施策の名称】	【達成度を測る指標】	【現状値】 → 【目標値】	
8 結婚・出産・子育て支援の充実	子育てサービスや支援体制が整っていると思う保護者の割合	73.5%	82.0%
9 健康づくりの推進	人口千人当たりの15歳から64歳までの病気等での死亡率 ※ケガ、事故を除く	1.4%	1.0%
10 高齢者福祉の充実	要介護認定を受けていない65～74歳の高齢者の割合	96.5%	96.5%
11 障がい福祉の充実	在宅で生活している障がいのある人の割合	96.6%	96.6%
12 地域福祉の充実	地域の住民が互いに支えあっていると思う市民の割合	64.1%	69.0%

基本目標3 次世代につなぐ環境にやさしいまちづくり

構成分野：環境

【SDGsとの関連性】



【施策の名称】		【達成度を測る指標】	【現状値】 → 【目標値】	
13	自然環境・生活環境の保全	温室効果ガス排出量（市全体）	844.7 千 t-CO2	695.72 千 t-CO2
14	循環型社会の構築	ごみ処理にかかる温室効果ガス排出量	9,087 t-CO2	7,800 t-CO2

基本目標4 活力ある産業と魅力的な観光資源があるまちづくり

構成分野：農林業、商工業、観光

【SDGsとの関連性】



【施策の名称】	【達成度を測る指標】	【現状値】	→ 【目標値】
15 農林業の振興	市内の農業総販売額	7,867 百万円	8,500 百万円
16 商工業の振興	法人市民税額	593,667 千円 (R 2 年度)	594,000 千円 (R 7 年度)
17 観光の振興	観光入込客数	1,750 千人	3,170 千人

基本目標5 生きる力を育み、生涯成長できるまちづくり

構成分野：学校教育、生涯学習、スポーツ、文化、歴史

【SDGsとの関連性】



【施策の名称】	【達成度を測る指標】	【現状値】 → 【目標値】	
18 学校教育の充実	全国学力調査の問題（教科）分野の平均値と全国平均値との差	小学校	
		1.5 点	0 点以上
	学校に行くのは楽しいと思う児童・生徒の割合	中学校	
		-2.4 点	0 点以上
19 歴史の継承と文化・生涯学習・スポーツの振興	新体力テストの合計点（各T得点）※全国平均=50 点	79.6%	83.0%
	生涯学習を習慣化して行っている市民の割合（習い事や趣味も含む）	52.3 点	50 点以上
	運動・スポーツを習慣化している市民の割合（週 1 日以上）	35.5%	38.0%
	歴史・文化芸術に関して鑑賞・参加している市民の割合	31.0%	33.0%
		34.3%	42.0%

基本目標6 誰もが尊重され支えあい、市民とともに創る 持続可能なまちづくり

構成分野：人権、男女共同参画、協働、コミュニティ、行財政運営

【SDGsとの関連性】



【施策の名称】	【達成度を測る指標】	【現状値】 → 【目標値】	
20 人権の尊重と多様性 社会の推進	この1年間に自分の人権が侵害 されたと思う市民の割合	26.7%	21.0%
21 市民協働と活気ある 地域づくりの推進	地域住民、地域コミュニティ組 織、ボランティア団体等の活動 により、地域課題や社会課題の 解決に取り組んでいると思う市 民の割合	63.7%	70.0%
22 効率的な行財政運営	施策の成果指標が現状値より改 善している割合	48.6%	50.5%
	将来負担比率	0%	0%
23 適切な事務の遂行	不適切な事務執行がされた件数	7 件	0 件



朝倉市

第 3 次 朝 倉 市 総 合 計 画【概 要 版】

発行年月：令和5年3月

発 行：福岡県朝倉市

編 集：総務部総合政策課



〒838-8601 福岡県朝倉市菩提寺 412 番地 2

TEL：0946-22-1111 FAX：0946-22-1118

